

## 石川県土木部が発注する営繕工事における

## 猛暑による作業不能日数の取扱いに係る運用

### 1. 基本的考え方

今般、建設業における働き方改革の取組の一環として、自然的要因のうち、猛暑については、過去の観測値に基づき作業不能日数を工期に見込むとともに、工期中に実際に発生した日数が、工事発注当初に見込んでいた日数と著しく乖離する場合に、必要に応じて工期及び請負代金額を変更するものとする。

### 2. 対象工事

令和7年10月1日以降、入札公告または指名通知を行う全ての営繕工事

### 3. 猛暑による作業不能日数の算定の対象とする時間

猛暑による作業不能日数の算定の対象とする時間は、定時の現場作業時間のうち、環境省が観測し公表する工事場所近傍の観測地点におけるWBGT値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）が31以上となった時間とする。

工事場所近傍の観測地点は下記表のとおりとし、特記仕様書に明示する。

工事場所	観測地点
珠洲市	珠洲
輪島市、能登町、穴水町	輪島
志賀町	志賀
七尾市、中能登町	七尾
羽咋市、宝達志水町	羽咋
かほく市、津幡町、内灘町	かほく
金沢市、野々市市、白山市（下記以外）	金沢
白山市（旧鶴来町、河内村、鳥越村、吉野谷村、尾口村、白峰村）	白山河内
川北町、能美市、小松市、加賀市（下記以外）	小松
加賀市（旧山中町）	加賀中津原

#### 4. 工事発注時の取扱い

工事発注に際して見込む猛暑による作業不能日数は、定時の現場作業時間を、各日（石川県の休日を定める条例（平成元年石川県条例第 16 号）に規定する休日および夏季休暇（3 日）を除く。）の 8 時から 17 時までとし、上記 3 に該当する時間を、過去 5 年の WBGT 値データに基づき算定し、日数に換算したものの 5 年分を平均したものとする（小数点以下第一位を四捨五入する）。

※別記 1 の記載例を参考に、猛暑による作業不能日数を特記仕様書に明示する。

#### 5. 工期の変更に係る取扱い

工期中に発生した猛暑による作業不能日数は、当該現場における定時の現場作業時間において、上記 3 に該当し、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、または現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したものとする。（小数点以下第一位を四捨五入する。）

この日数が、上記 4 において特記仕様書に明示する日数と著しく乖離し、受発注者間において協議し必要と認められる場合は、猛暑による作業不能日数について設計図書を変更し、工期および請負代金額を変更する。

#### 6. WBGT 値の観測等

工期中の WBGT 値の観測方法は、環境省が公表する熱中症予防情報サイト<sup>(1)</sup>の値とする。上記 3 に該当することで全作業中断または現場を閉所した場合、受注者は工事報告書等に当該時間の WBGT 値を併せて記録し、監督職員へ報告することとする。

上記以外の観測方法を採用する場合は、監督職員と協議のうえ決定することとする。

#### 【参考】

- (1) 環境省熱中症予防情報サイト

[https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt\\_data.php](https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_data.php)

- (2) 建設物価調査会工期設定のための猛暑日日数確認サイト

<https://nechusho.kensetu-navi.com/mousyo/>

## 別記1 特記仕様書記載例

### 猛暑による作業不能日数に係る特記仕様書

本工事は、猛暑による作業不能日数を下記のとおり見込んでいる。

1) 作業不能日数：●●日

(余裕期間対象工事の場合、余裕期間を除いた工期を算定対象の期間としている。)

2) 上記1)は、環境省が公表する以下の○印を付した観測地点における WBGT 値(気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数)過去5年分(20●●年～20●●年)について、本工事の工期に対応する期間(石川県の休日を定める条例(平成元年石川県条例第16号)に定める行政機関の休日及び夏季休暇(3日)を除く。)において、8時から17時の間に WBGT 値が31以上となった時間を算定し、8で除して日数に換算したもの5年分を平均したものである。

- ・北陸地方 石川県の「珠洲観測所」
- ・北陸地方 石川県の「輪島観測所」
- ・北陸地方 石川県の「志賀観測所」
- ・北陸地方 石川県の「七尾観測所」
- ・北陸地方 石川県の「羽咋観測所」
- ・北陸地方 石川県の「かほく観測所」
- ・北陸地方 石川県の「金沢観測所」
- ・北陸地方 石川県の「白山河内観測所」
- ・北陸地方 石川県の「小松観測所」
- ・北陸地方 石川県の「加賀中津原観測所」

3) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数(当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する上記の観測地点における WBGT 値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの(小数点以下第一位を四捨五入する。))が上記1)の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。

(参考) 作業不能日数算定例

工事場所：旧羽咋土木事務所管内（羽咋市、宝達志水町）

工事期間：令和 7 年 7 月 16 日～令和 7 年 12 月 12 日

北陸地方 石川県 「羽咋観測所」の猛暑日（単位：時間）

	7月	8月	9月	10月
2020年	0	4	11	0
2021年	6	13	0	0
2022年	13	52	0	0
2023年	26	115	8	0
2024年	29	58	31	0
5年間平均	14.8	48.4	10	0

作業不能日数= {7 月の猛暑時間×（16 日間/31 日間）+8 月～10 月の猛暑時間} ÷8  
= {14.8 × 16/31 +48.4+10+0 } ÷8  
= 8.254... → 8 日（小数点以下第一位を四捨五入）

※工事期間のうち、WBGT 値公表期間（4～10 月）に該当する月を算定対象期間とする。

例の場合は 7 月～10 月を対象期間としている。

※月の途中が始期又は終期となる場合、当該月の猛暑時間を日割り計算する。

例の場合は始期が 7 月 16 日のため、7 月は 16 日～31 日の 16 日間となり、猛暑時間に 16/31 を乗じている。

(参考) 工事報告書の記載例

工事日誌 (半月毎)

9 月 16 日～9 月 30 日

日	曜日	天候	出面	作 業 内 容	材料搬入報告
16	火	曇/晴	3	外壁補修・シーリング打ち替	
17	水	晴	7	外壁補修・上屋シート張り	
18	木	晴/曇	6	外壁補修・縦樋アンカー仕込み	外壁補修材
19	金	曇	6	外壁補修・換気ガラリ撤去	
20	土	曇/雨	—	休日	
21	日	晴	—	休日	
22	月	晴	5	8:00～13:00作業中止 (WBGT値31以上 9:00～13:00) /外壁補修	
23	火	晴/曇	4	外壁補修	
24	水	曇/晴	5	外壁補修・定例打合せ	
25	木	晴	6	外壁補修	
26	金	晴	6	外壁補修/13:00～17:00作業中止 (WBGT 値31以上13:00～15:00)	
27	土	晴	3	休日	湿式外断熱材
28	日	晴	—	休日	
29	月	晴	—	作業中止 (WBGT値31以上9:00～14:00)	
30	火	晴/曇	4	換気フード取付	換気フード

※上記の場合、作業不能日数算定の対象時間は 11 時間となる。